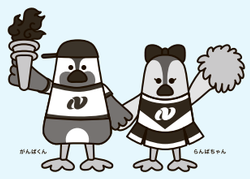

長崎がんばらんば国体 2014
第69回国民体育大会 10月12日(日)～10月22日(水)

長崎がんばらんば大会 2014
第14回全国障害者スポーツ大会 11月1日(土)～11月3日(月・祝)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

審査した案件と結果

知事提出の議案

・予 算	2件(可決)	・条 例	7件(可決)
・事 件	4件(可決)	・同 意	3件(同意)
・報 告	16件(承認)		

議員等提出の案件

・発 議	2件(可決)	・意見書	7件(可決)

可決された意見書

○半島振興法の延長及び充実に関する意見書
○退職自衛官の雇用促進に関する意見書
○自衛隊の援護活動及び広報に関する意見書
○地方財政の充実・強化等を求める意見書
○消費税の軽減税率の制度設計と導入時期の明確化を求める意見書
○地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書
○国会に憲法改正の早期実現を求める意見書

ながさき 県議会だより

6月定例会

委員会

総務委員会　委員長／松本 洋介

【質問】昨年のストーカー規制法の改正により取組が強化されている中、本県のストーカー対策についての対応はどうか。
【答弁】被害者の意向に沿って対応しているものの、認知の段階で被害者の危険性、切迫性を正確に判断するのが難しく、事後に急展開して凶悪事件になる可能性がある。今年4月、警察本部に76名体制の人身安全対処チームを設置した。本部と各警察署、関係機関等が連携し、犯罪の未然防止、拡大防止に向けて、しっかりと対応していきたい。
【主な論議事項】職員の配偶者同行休業に関する条例について／長崎県税条例の一部を改正する条例について／世界遺産の登録推進に向けた取組について／九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の推進について／県民所得の向上対策について／女性職員の育成・登用について 等

文教厚生委員会　委員長／中村 和弥

【質問】日赤長崎原爆病院の新病院建設に関し、基本設計で病床数が360床から42床減少している理由は何か。また、病床数を減らして、これまでと同等の医療サービスを提供できるのか。
【答弁】新病院は、急性期病院を目指していくので、在院日数が短くなると想定しており、受け入れ患者数自体は増加する見込みである。新病院の建設委員会で専門的な見地から、将来の地域医療ニーズ、患者動向等を踏まえて計画しており、これまで以上の充実した医療が提供できることを確認している。
【主な論議事項】長崎県立大学佐世保校の建て替えについて／国体の開催準備について／新県立図書館の整備について／体罰問題について／放課後児童クラブの設置について 等

環境生活委員会　委員長／山本 啓介

【質問】財産の取得について、柳ふ頭の荷さばき所の必要性は理解するが、なぜ県が購入しなければならないのか。荷主のニーズなどの裏づけはあるのか。
【答弁】産業労働部が1年かけて荷主に対してヒアリングを行った結果、上屋が充実したら長崎港を使いたいという意見が多かった。釜山航路が開設されてから10年経過しているが、コンテナ航路が充実していない。民間活動に任せておいては、市場の大きいところにさらに持っていかれてしまうこともあり、そのような状況を打破するためにも、今回の購入により需要を喚起したいと考えている。
【主な論議事項】石木ダム建設事業について／国道34号大村・諫早間の新規事業化について／神ノ島工業団地の活用について／海岸漂着物対策について／大村湾の水質浄化について／高齢者の交通安全対策について／女性就労総合サポート事業について 等

農水経済委員会　委員長／中島 浩介

【質問】農地利用の集積・集約化を行う農地中間管理機構について、本年5月に公募を行い、借り手として81の経営体からの希望があっているが、希望者が少ないのではないか。
【答弁】5月の公募については、早急な案件について先行したものである。今後、8月と12月に本格的な担い手の公募を実施することとしており、認定農業者を中心とした多くの担い手の希望者が参加するよう推進を図っているところである。
【主な論議事項】県民所得の向上について／企業誘致について／水産物の輸出について／クエの養殖試験について／いちご「ゆめのか」の普及について 等

予算決算委員会　委員長／下条 ふみまさ

【質問】サービス産業活性化事業費について、サービス産業の県民所得向上に係る目標額に対して、予算額が少ないが、今後はこれが皮切りとなり事業が拡大していくと捉えてよいのか。
【答弁】サービス産業の多くは、提供するサービス自体が無形のものであり、支援の有効な手立てがなく、これまで支援策をあまり講じていなかった。今回、業界の現況、課題や支援ニーズなどの把握を行い、施策化しており、事業を進める中で出てくるニーズや新しい視点などによる事業の構築を進め、サービス産業の発展や県民所得の向上に貢献したい。
【主な論議事項】長崎県美術館運営事業費及び長崎歴史文化博物館運営事業費について／大型スポーツイベント誘致・支援事業について／消費生活安全・安心推進事業について 等

平成26年6月定例会にて、活発な議論が交わされました

平成26年6月定例会は、6月10日から7月16日まで開かれました。

定例会の本会議初日は、平成25年度に設置した離島・半島地域振興特別委員会及び防衛関連産業振興等雇用対策特別委員会の委員長報告が行われ、「半島振興法の延長及び充実に関する意見書」、「退職自衛官の雇用促進に関する意見書」など3件の意見書を可決しました。

このほか、各常任委員会及び議会運営委員会の構成を決定し、併せて離島・半島地域振興特別委員会、人口減少・雇用対策特別委員会、観光振興等対策特別委員会の三つの特別委員会を設置し、その構成を決定しました。

6月23日の議案上程日には、「平成26年度長崎県一般会計補正予算(第1号)」など31件の議案が上程され、中村知事が県政の重要事項について報告し、当面する諸課題について所信を述べるとともに、提出議案などについて提案理由の説明を行いました。

一般質問では、12名の議員が登壇し、県民所得向上対策、人口減少対策、諫早湾干拓事業、九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)、県庁舎跡地活用、企業誘致の推進、環境対策、観光振興、農林水産業の振興、スポーツ振興、道路の整備促進など、さまざまな事項について活発な論議が交わされました。

補正予算については、サービス産業の振興に要する経費、経済対策関連基金のうち緊急を要する経費、国庫補助事業の内示等に伴う事業費の追加、その他緊急を要する経費について編成され、一般会計で43億787万2千円の増額、企業会計で2,020万7千円の増額補正となりました。

本定例会では、「長崎県看護キャリア支援センター条例」など34件の議案を原案のとおり可決、承認、同意するとともに、7件の意見書を可決しました。

また、知事が閉会あいさつで、7月10日に開催された文部科学省の文化審議会において「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が本年度のユネスコへの世界文化遺産推薦候補として選定されたことを報告いたしました。

一般質問

フッ化物洗口推進事業の取組みについて

徳永　達也〈雲仙市/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】むし歯予防に効果があるフッ化物洗口の現在の実施状況は。特に公立小学校はあまり浸透していないが、市町教委へどのような働きかけをしているのか。
【答弁】県全体では、平成25年度の計画目標を達成しているが、地域での実施状況には差があり、自治体間の取り組みには温度差がある。今後新たに、学校の管理職対象研修会を実施するとともに、市町教委主催の学校や保護者説明会等へ講師を派遣する。実施検討中などの市町へ個別・重点的働きかけを行う。

県庁舎跡地の活用対策について

髙比良　元〈長崎市/改革21・新生ながさき〉

【質問】長崎市は公会堂跡地に新庁舎を建設するとともに市庁舎跡地に新ホールを造るという方針を撤回し、県庁舎跡地に県・市共同で公会堂の代替施設を建設したいとしている。長崎市とのこれまでの経過はどうなっているのか。
【答弁】跡地活用については、県庁舎跡地活用検討懇話会の提言を踏まえ、現在、具体的な検討に着手した段階。公会堂代替施設を県庁跡地に整備することについては何も決めておらず、また、市から具体的な提案も受けてはいない。

諫早駅周辺の県関連施設について

中村　和弥〈諫早市/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】諫早駅周辺の再開発に伴う県央振興局の庁舎の移転や再編に向けた検討について。
【答弁】本土地区の地方機関は再編方針により県北と県南へ集約することとしている。県央振興局庁舎は老朽化が進み耐震化も実施していないため、今後、建て替え等が必要となるが、その際は県南地域を集約する新たな庁舎の確保、整備が必要ということも踏まえたうえで、今後の財政状況などを見極めつつ、関係者との協議、検討を進めていきたい。

県庁舎跡地活用についての取り組み

前田　哲也〈長崎市/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】長崎市議会は県庁舎跡地に公会堂の代替施設を造ってほしいとする決議を行った。跡地活用懇話会では公会堂的なホール活用の議論はなかったと思うが、選択肢の一つとして検討するのか。
【答弁】県庁舎跡地にホール機能として整備できないかという市議会の方向性が出されたわけで、市の姿勢として受け止めていく必要があるのではないかと考える。跡地活用については県庁舎跡地活用プロジェクト会議等で議論していく。

雲仙市南串山町の越波対策について

宅島　寿一〈雲仙市/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】雲仙市南串山町～南島原市加津佐町間の消波ブロックの未設置箇所について、台風などの強風時には越波が道路まで達し、地元から通行車両の事故を危惧する声がある。県として対策を講じることはできないか。
【答弁】越波については、台風などの強風時に確認され、交通に支障がある箇所で消波ブロック設置等の対策工事を行っている。
消波ブロックの未設置区間についても現地調査を行い、越波対策の必要性を検討してまいりたい。

長崎空港の国際展開について

小林　克敏〈大村市/改革21・新生ながさき〉

【質問】国際航空路線の就航に向け積極的に取り組んでいく中で、長崎空港の24時間化にもっと積極的に取り組むべきではないか。
【答弁】国際チャーター便や外国人観光客の誘致、県産品の輸出拡大プロジェクトなど24時間空港化を見据えた人流と物流両面での拡大に取り組んでいる。本年度は、長崎空港の運用時間の段階的な延長を図ることを目的に、深夜、早朝時間帯の需要調査、受け入れ態勢等の調査など、課題を整理する調査を予定している。

長崎県水産業振興基本計画について

溝口芙美雄〈佐世保市・北松浦郡/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】長崎県水産業振興基本計画の達成状況と次期計画の策定においては現場の実態把握を踏まえ、施策の充実を検討すべきでは。
【答弁】現基本計画では九つの指標を設定しており、四つが達成、五つが未達成である。
次期計画の策定にあたっては、策定方針を含む検討も行い、現計画の達成状況とその原因分析や漁業者の所得状況を含めた実態把握とともに、水産関係者や流通・経営の専門家と十分な意見交換を行いながら検討していきたい。

九州新幹線西九州ルート供用開始までの工期短縮の実現性

清水　正明〈長崎市/改革21・新生ながさき〉

【質問】フリーゲージトレインを新大阪駅乗り入れのため最高時速300kmとする要望は工期短縮の面から矛盾するのではないか。また、新長崎トンネルの工事期間が最長だが工期短縮は可能か。
【答弁】要望は開業時に山陽新幹線への直通乗り入れを実現した上で引き続き時速300kmに向けた技術開発を求める趣旨である。また、新長崎トンネルを含めた西九州ルート全体の工期短縮を鉄道・運輸機構に要請しており、本県も連携して最大限努力したい。

大村湾横断浮橋構想について

下条ふみまさ〈長崎市/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】平成5年の大村湾横断軸構想調査の背景及び調査結果と、これを受けての大村湾横断道路懇談会の内容は。
【答弁】本構想は、大村湾の沿岸地域の振興を図るための一案として考えられた。地域の概況や問題点などの基礎的な調査を行い、大まかなルートを検討した。平成9年度にフローティングブリッジを含めた道路構造を検討し、概算の建設費を算出した。その結果を踏まえ、学識経験者などで構成する懇談会で、意見交換が行われた。

島原藩の歴史的役割及び経過と発展

楠　大典〈島原市/改革21・新生ながさき〉

【質問】出島貿易の監視役としても深く関わった島原藩と出島貿易に光を当てた展覧会を長崎歴史文化博物館で開くことは、歴史的価値を高め、県民に広く知ってもらう機会になると思うがどうか。
【答弁】長崎歴史文化博物館は、県内各地の多彩な歴史、文化に光を当てた展覧会の開催をその使命の一つとしている。議員から提案のあった、島原の歴史、出島との関係についても、関係者と連携して調査研究を深めながら開催について検討していきたい。

神ノ島工業団地の公募発注への現況と促進について

野本　三雄〈長崎市/自由民主党・愛郷の会〉

【質問】神ノ島工業団地の売却が進んでいないが、再公募に向けてどのような準備を進めているのか。
【答弁】長崎市からは用途地域の変更については慎重な検討が必要との回答を得ているが、工業団地としての位置づけや地域への影響も踏まえ、変更の可能性について長崎市と協議を行っていく。
土壌汚染の問題もあるが、市内の貴重な土地であるので、地域活性化の観点から総合的に判断し、できるだけ早期に売却できるよう努力していきたい。

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会　委員選任名簿(平成26年6月10日現在)

委員会	委員長	副委員長	委　員
総務委員会(11名)	松本　洋介	山本　由夫	八江　利春　馬込　彰　吉村　庄二　楠　大典　坂本　智徳　中島　廣義　堀江ひとみ　川崎　祥司　深堀　浩
文教厚生委員会(11名)	中村　和弥	ごう まなみ	三好　徳明　中山　功　溝口芙美雄　髙比良末男　瀬川　光之　山田　博司　山口　初實　山田　朋子　前田　哲也
環境生活委員会(11名)	山本　啓介	吉村　洋	田中　愛国　小林　克敏　野本　三雄　江口　健　徳永　達也　久野　哲　髙比良　元　外間　雅広　友田　吉泰
農水経済委員会(11名)	中島　浩介	宅島　寿一	宮内　雪夫　織田　長　橋村松太郎　下条ふみまさ　髙見　健　松島　完　西川　克己　浜口　俊幸　清水　正明
予算決算委員会(44名)	下条ふみまさ	野本　三雄	議長・正副委員長を除く全議員

委員会	委員長	副委員長	委　員
議会運営委員会(13名)	坂本　智徳	中島　廣義	八江　利春　三好　徳明　楠　大典　髙比良末男　瀬川　光之　山口　初實　中村　和弥　浜口　俊幸　川崎　祥司　友田　吉泰　中島　浩介
離島・半島地域振興特別委員会(9名)	西川　克己	吉村　洋	宮内　雪夫　馬込　彰　吉村　庄二　中山　功　織田　長　松本　洋介　山本　由夫
人口減少・雇用対策特別委員会(10名)	前田　哲也	下条ふみまさ	田中　愛国　小林　克敏　橋村松太郎　山田　博司　久野　哲　髙比良　元　深堀　浩　山本　啓介
観光振興等対策特別委員会(10名)	外間　雅広	徳永　達也	野本　三雄　江口　健　堀江ひとみ　山田　朋子　松島　完　清水　正明　ごう まなみ　宅島　寿一

お知らせ

インターネット中継

インターネットを利用した県議会中継(生中継・録画中継)を実施しています。

ホームページ・会議録

長崎県議会　検索

会議録全文を掲載しています。
〔掲載内容〕
○平成8年2月～26年3月定例月議会の本会議・常任委員会
○平成24年4月～26年5月分の特別委員会

◎本会議・委員会は、原則としていつでもだれでも傍聴できます。
◎次回の定例会は、9月10日に始まる予定です。

注目情報!! ～委員会中継の視聴方法～

インターネット動画サイト・ユーストリームにおいて、委員会中継(ライブ・録画)を配信しています!

1. もっと知りたい 長崎県議会 Nagasaki Prefectural assembly　長崎県議会　検索
2. 中ほどにある ユーストリーム中継のバナーをクリックする
3. 視聴方法や注意事項をよく読んで、最後にある下記表示から入る
   ○委員会(ライブ・録画)中継はこちらから
4. 視聴したい委員会名をクリックする